

「実験動物の飼養及び保管並びに苦痛の軽減に関する基準の解説」刊行記念セミナー開催

#### ◆テーマ

上記書は我が国の動物実験の基となる「基準」の37年ぶりの改訂解説書です。法令で求める動物実験に関する事項を再確認し、動物実験「体制」とその「機能」のあるべき姿を読み解くための解説書であり、「実験動物飼養保管の六法」となります。今回刊行にあたり、執筆された先生方にそれぞれの内容をお話して頂く企画です。

#### ◆セミナー詳細のご案内

■日時：2017年12月13日（水）13：00～16：30

■受講料：5,000円（税込、テキスト代含む）

「使用テキスト 実験動物の飼養及び保管並びに苦痛の軽減に関する基準の解説」

■会場：東京大学弥生講堂アネックス

（〒113-8657 東京都文京区弥生1-1-1 東京大学農学部内）

■お申込方法・詳細：<http://www.adthree.com/laboratory-animal-rearing/>

#### ■プログラム

実験動物飼養保管等基準解説書研究会委員長

- ・浦野 徹（自然科学研究機構）  
発行にあたって

環境省自然環境局総務課動物愛護管理室 室長

- ・則久 雅司  
動物愛護管理法の沿革

実験動物飼養保管等基準解説書研究会副委員長

- ・八神 健一（筑波大学）  
序章 国際的動向と我が国の状況
- ・喜多 正和（京都府立医科大学）  
1章 一般原則
- ・久和 茂（東京大学）  
2章 定義

・ 國田 智 (自治医科大学)

3章 共通基準 3-1 動物の健康及び安全の保持

・ 大和田一雄 (ふくしま医療機器産業推進機構)

3章 共通基準 3-2 生活環境の保全

・ 渡部 一人 (中外製薬株式会社)

3章 共通基準 3-3 危害等の防止

・ 山田 靖子 (国立感染症研究所)

3章 共通基準 3-4 人と動物の共通感染症に係る知識の習得等/3-5 実験動物の記録管理の適正化

・ 外尾 亮治 (動物繁殖研究所)

3章 共通基準 3-6 輸送時の取扱い/3-7 施設廃止時の取扱い

・ 三好 一郎 (東北大学)

4章 個別基準 4-1 実験等を行う施設

環境省自然環境局総務課動物愛護管理室 係長

・ 川越 匡洋

5章 準用及び適用除外

<なお、セミナー終了後、刊行記念パーティーを開催します>

■日 時：2017年12月13日(水) 17:30~19:30

■会 場：山上会館 002 会議室

■会 費：5,000 円

刊行記念セミナー事務局  
株式会社アドスリー  
中野区東中野 4-27-37  
電話 03-525-2840